

第 77 回日本臨床眼科学会

- 日 時** 2023 年 10 月 6 日（金）～10 月 9 日（月・祝）
- 会 場** 東京国際フォーラム（〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1）
JP タワーホール&カンファレンス（〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-7-2）
- 学会長** 大鹿哲郎（筑波大）
- 副学会長** 大原睦子（茨城県眼科医会）
- プログラム委員長** 白井智彦（国際医療福祉大）
- テーマ** IMAGINE THE FUTURE ～想像の向こうへ～
- 参加登録** 事前：2023 年 3 月 1 日（水）～8 月 1 日（火）（予定）
後期：2023 年 9 月上旬～11 月 30 日（木）（予定）
※今回の事前参加登録は、オンラインクレジットカード決済またはコンビニ決済でのオンライン登録のみです。郵便振替登録は行いません。
- プログラム** 特別講演
近藤峰生（三重大）
高橋政代（神戸アイセンター病院/ビジョンケア）
- 招待講演
Oliver Findl (Vienna Institute for Research in Ocular Surgery, a Karl Landsteiner Institute, Hanusch Hospital, Austria)
落合陽一（筑波大・デジタルネイチャー開発研究センター）
- シンポジウム
- ・ IMAGINE THE FUTURE ～ 来るべき眼科のミライを語ろう
 - ・ IMAGINE THE FUTURE ～ 眼科におけるアンメットニーズ
 - ・ IMAGINE THE FUTURE ～ 眼科研究の現状とミライ
 - ・ IMAGINE THE FUTURE ～ 白内障手術の問題点とミライ
 - ・ 角膜内皮疾患とその治療 サイエンスとテクニック
 - ・ 涙液とオキュラーサーフェスの最新知見
 - ・ 超高齢化社会に向けた緑内障診療戦略
 - ・ 緑内障における組織障害検出法：網膜から視覚野まで
 - ・ 糖尿病網膜症の最新治療とホットトピックス
 - ・ 網膜疾患の初期病態とバイオマーカー
 - ・ ロボティクスを活用した網膜硝子体手術の現状と未来
 - ・ 眼科アレルギー疾患の診断と治療の実践
 - ・ 感染性角膜炎診療の EBM—感染性角膜炎診療ガイドライン第 3 版はどう変わったか？—
 - ・ 屈折異常と調節から考える斜視治療
 - ・ 屈折矯正法の利点・欠点と将来像
 - ・ 眼窩内血管性病変の治療戦略
 - ・ 網膜色素変性症の日常診療の創意工夫—視機能に即した眼科医療を目指して
 - ・ 眼科医と産業医による労働安全衛生マネジメント
 - ・ 眼科医が知っておくべき法律の「もんだい」
- 病医院運営プログラム
- ・ 視覚障がい者の社会参画
- ナーシングプログラム
- ・ コロナ禍におけるワークライフバランス
- 視能訓練士プログラム
- ・ 白内障手術前後の視機能評価と管理～quality of vision (QOV) 向上を目指して～

その他

一般演題（講演・学術展示）、専門医制度講習会、屈折矯正手術講習会、オルソケラトロジー講習会、羊膜移植講習会、インストラクションコース、（一社）日本眼科医療機器協会併設機器展示、各種セミナー（モーニング、ランチョン、イブニング、フェアウェル）、市民公開講座

詳細は随時ホームページにて公開します

ホームページ <https://www.congre.co.jp/77ringan/>

運営事務局 株式会社コングレ（〒103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング）

Tel. 03-3510-3701 Fax. 03-3510-3702 E-mail: 77ringan@congre.co.jp

お問い合わせは運営事務局へお願いします。

第 60 回六大学合同眼科研究会

日 時 2023 年 9 月 16 日（土） 13 時 30 分 開会予定

会 場 九州大学医学部百年講堂大ホール

特別講演

プログラム 海老原伸行（順天大浦安病院）

杉山和久（金沢大）

教育講演

武田篤信（九州大）

一般演題募集 演題締切は 2023 年 7 月 31 日（月）必着

演題名・氏名（連名の場合は演者に○）・所属・所在地を記入

講演時間は 7 分

申込先は下記の通り

九州大学眼科学教室（〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1） 医局長：石川桂二郎

Tel. 092-642-5648 Fax. 092-642-5663 E-mail: oculus@med.kyushu-u.ac.jp

研究会は日眼生涯教育事業（1 日 1.0 単位）に申請中

第 253 回 O.C.C.

日 時 2023 年 10 月 21 日（土） 14:00～17:00

会 場 第二吉本ビルディング（大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー 8 階）

テーマ 網膜硝子体手術 update 2023

話題提供者は 2023 年 7 月 30 日（日）までに下記へ FAX にてお申し込み下さい。

連絡先：大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室

Tel. 06-6879-3456 Fax. 06-6879-3458

第 61 回日本神経眼科学会総会

日 時 2023 年 12 月 1 日（金）・2 日（土）

会 場 ベルサール新宿グランド

（〒160-0023 東京都新宿区西新宿 8-17-3 住友不動産新宿グランドタワー 1F・5F）

会 長 毛塚剛司（東京医大、毛塚眼科医院）

- プログラム(予定)** 特別講演
招待講演
シンポジウム
一般演題(口演, ポスター)
日本神経眼科学会総会
日本神経眼科学会認定講習会
神経眼科知識評価プログラムテスト
視能訓練士セミナー
ランチョンセミナー・アフタヌーンセミナー・イブニングセミナー・モーニングセミナー
器械展示・書籍展示
※詳細は, 学会ウェブサイトの「プログラム」ページにてご案内いたします。
- 演題募集** 一般演題募集: 2023年6月20日(火)~8月10日(木)
※詳細は, 学会ウェブサイトの「演題登録」ページにてご案内いたします。
- 参加登録** 事前参加登録: 2023年8月10日(木)~10月10日(火)
※詳細は, 学会ウェブサイトの「参加登録」ページにてご案内いたします。
- 学会ウェブサイト** <https://convention.jtbcom.co.jp/61jnos/>
- 運営事務局** 株式会社JTB コミュニケーションデザイン事業共創部コンベンション第二事業局
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8階
E-mail: 61jnos@jtbcom.co.jp

第21回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー

- 日時** 2024年2月24日(土) 14:45~18:15
- 会場** 千里ライフサイエンスセンター 山村雄一記念ライフホール(〒560-0082 豊中市新千里東町1-4-2)
- おことわり** コロナ禍の状況によってはハイブリッドあるいはZoom開催に変更したり, 下記の「ワークショップ」が教育ビデオ視聴に変わることがあります。判明次第, 案内させていただきます。
- プログラム** 講演
「瘢痕期未熟児網膜症患者の視機能予後」遠藤高生(大阪母子医療センター)
「小児斜視弱視の虹彩に注意—緑内障リスクの早期発見」白井久美(橋本市民病院)
「虐待による頭部外傷に伴う眼底出血の特徴」森本 壮(大阪大)
「内斜視における手術量と手術効果の奇妙な関係—手術量と手術効果は相関するのか?」横山 連(大阪総合医療センター)
「ワークショップ: レチノスコピー」全メンバー(下記)
- 登録料** 1,000円(医師・非医師)
- 主催** 近畿弱視斜視研究会(遠藤高生, 不二門 尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 三宅 三平, 森本 壮, 村木早苗, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 築留英之, 内海 隆, 横山 連)(以上18名・ABC順), 参天製薬株式会社
- 事務局** 森本 壮(大阪大学眼科 Tel.06-6879-3456)